

令和元年度第2回入札監視委員会の審議概要

開催日時 令和元年11月19日（火）午後1時30分から午後4時00分まで
場所 仮本庁舎1階 相談室
出席委員氏名 田中 幸輔 委員長
 立山まき子 委員
 奥村 高史 委員
 牛草 敏憲 委員
審議対象期間 平成31年 4月 1日～令和元年 9月30日
対象工事件数 52本
抽出審議案件 5本

質 問	回 答
<p>抽出審議工事1：原城配水池造成工事（その1）</p> <p>（1）設計業者の選定はどのようにされているのですか。</p> <p>（2）工事の設計額は設計業者が設定するのですか。</p> <p>（3）入札参加業者の入札額にあまり差がないことについて、どのように考えられていますか。</p> <p>（4）予定価格を下回っている入札参加業者が1者のみというのは、よくあることですか。</p> <p>（5）今回の工事範囲は、どこまでですか。</p> <p>（6）新設貯水槽1基が完成した場合、既設</p>	<p>報告事項について</p> <p>入札・契約の手続きの運用状況の報告について</p> <p>（事務局から入札・契約事務の経過について説明する。）</p> <p>（1）設計業者は工事と同様、指名競争入札にて決定しています。</p> <p>（2）設計業者が作成した設計書等を基に、水道局の担当者が設定します。</p> <p>（3）公表してある単価を使用しているためと思われます。また、推測になるが、本市が導入している積算システムと同等のシステムを入札参加業者も使用し、設計しているので、入札額に差がでないのではないかと思います。</p> <p>（4）入札全体のおおよそ半数ほどです。</p> <p>（5）平面図で多数アンカー工法と示している部分になります。</p> <p>（6）同時に2基取り壊すと、配水できなく</p>

貯水槽は2基とも同時に取り壊してしまう
のですか。

**抽出審議工事2：人吉生産性向上協創拠点整
備電気設備工事**

(1)工期が令和元年9月30日からになっ
ているが、設計額の消費税は何パーセントで
計算してあるのですか。

(2)前回改修したコワーキングルームにつ
いても、今回の工事対象になっているのです
か。

(3)この施設は、国民宿舎くまがわ荘とし
て温泉の利用ができていたと思うが、今は休
業されているのですか。

(4)施設の位置的に浸水を考えるとキュー
ビクルは高い位置に設置した方がいいと考
えるが、屋上から1階に下ろす理由はあるの
ですか。

(5)キュービクルとはどのようなもので
すか。

(6)この施設には多額の投資がされている
が、どのような効果が見込まれますか。

**抽出審議工事3：大塚桑木津留線法面対策工
事**

なるので、まずはS31築造の貯水槽を1基の
み取り壊します。

(事務局より入札・契約事務の経過について
説明する。)

(1)10%で計算しています。平成31年
4月1日以降に契約し、令和元年9月30日
までに工事が完了しない工事につきまして
は、消費税は10%での計算です。

(2)今回の工事での改修はありません。

(3)平成30年7月から再開をしていま
す。ただし、現在は温泉管の切り替えで一時的
に休業しています。

(4)大地震が起きた時のことを考えると、
建物に大きな荷重がかかるため、1階に下し
たとの説明を設計業者から受けました。また、
過去一番ひどい水害の時でも、今回設置
する箇所までの浸水はなかったことは確認
をしています。

(5)高圧から低圧に変える機械のことで
す。
道路に立っている電柱の電線は高圧電流(6
600V)が流れているが、家庭で使う電球
等は低圧になるため変換が必要になります。

(6)施設の目的が、IT企業の誘致や起業を
志すものの支援等であるため、金銭的效果を
得ることは難しいと考えています。しかしな
がら、本市で起業して成功した起業家を多く
輩出することによって、若者の人口流出を防
ぎ、外に出た者を呼び戻す効果が見込まれる
と考えています。

(事務局より入札・契約事務の経過について
説明する。)

<p>(1) ロープ伏工によるロープの耐久性はどの程度ですか。</p> <p>(2) 工事場所付近に集落はあるのですか。</p> <p>(3) 落石があったことがきっかけで、工事をされるのですか。</p> <p>(4) モノレールはどのような理由で設置されるのですか。また、設置については専門業者がされるのですか。</p> <p>(5) 作業箇所が急斜面になるので、作業員は命綱をするのですか。</p> <p>(6) 補助事業になるのですか。</p>	<p>(1) ロープ伏工とは、何らかの衝撃を止めるのものではなく、岩山を抑えるためのものです。はがれた石が落ちないようにロープを張りますが、設計上切れないようになっています。</p> <p>(2) 大塚桑木津留町内と牧場があります。</p> <p>(3) 以前から落石が多い場所で、地元の方に落石が当たった事案がありましたので、早急に対応しました。</p> <p>(4) ロープ伏工で使用する資材を運ぶために設置します。下請に入った専門の業者が設置しました。</p> <p>(5) 現場の木等に命綱をつなげて作業をしていきます。</p> <p>(6) 国から51%の補助があります。</p>
<p>抽出審議工事4：人吉西小学校給水設備改修工事</p> <p>(1) 新設する受水槽の位置はどこになるのですか。</p> <p>(2) 補助事業になるのですか。</p> <p>(3) 給水設備の耐用年数はどのくらいですか。</p>	<p>(事務局より入札・契約事務の経過について説明する。)</p> <p>(1) 図番3の右上にキュービクルがありますが、その左側になります。</p> <p>(2) 3分の1は文部科学省から補助があります。大規模災害の時に避難所として使用される施設なので、防災機能強化の目的で補助があります。</p> <p>(3) 配管については、概ね40年を考えています。</p>
<p>抽出審議工事5：西間別館改修I期工事</p> <p>(1) 変更理由にある鋼板壁の錆穴等は、事前調査の段階で把握できなかったのですか。</p>	<p>(事務局より入札・契約事務の経過について説明する。)</p> <p>(1) 事前調査は高所作業車を使って実施しましたが、錆穴を発見することが出来ませんでした。また、軒裏や外壁の詳細な調査は、</p>

<p>(2) 地盤改良したのはどの部分ですか。</p> <p>(3) 押出成形セメント板と ALG 板の違いはどのような部分ですか。</p> <p>(4) 工期を延長したことによって、消費税増税分の 2%を負担することになるが、どのように思われているか。</p> <p>(5) この施設はどのくらい使用されるのですか。</p>	<p>足場を組んでからとなるため、こちらも把握することが出来ませんでした。</p> <p>(2) 整理番号 A-27 の資料にあるラップルコンクリート部分になります。当初の設計では、碎石を敷いてエレベータシャフトを建築する予定でしたが、指定確認検査機関から地盤面に不安があるということでラップルコンクリートに変更しました。</p> <p>(3) 一番の違いはデザイン性です。押出成形セメント板は木目調などデザインが豊富であるのに対し、ALG 板は表面が滑らかなコンクリートの板になります。</p> <p>(4) 9 月末までに工事が完了していたエレベータ部分については、消費税 8%にて支払いを完了しました。しかしながら、外壁改修工事につきましては、改修箇所が当初からかなり多くなったことから、増額変更はやむを得ないものと考えております。</p> <p>(5) 個別施設毎の長寿命化計画に基づき、補修工事をしながら、なるべく長く間使用していきたいと考えています。</p>
---	---